

優秀賞

『パチンコ店のイメージアップと
新規顧客導入に対するアイデア』

川崎 貴大 様

奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 修士課程1年

目次

はじめに

「若者のパチンコ離れ」の原因と女性客の獲得の重要性

若者のパチンコ離れの原因

1. タバコによる副流煙や臭い移りを嫌悪している
2. 騒音による耳への影響と入店しにくい雰囲気
3. パチンコがよくわからないから、楽しめない

女性客獲得のために必要な事

1. 児童の車内放置などの問題を解消できる託児室などの作製
2. カフェスタイルの店舗づくり
3. 女性の細かなニーズに対応するためのきめ細やかな気遣い

まとめ

はじめに

「若者のパチンコ離れ」の原因と女性客の獲得の重要性

人々は常に娯楽を求め、色んなものに挑戦し自分に合う娯楽を探し続けてきました。しかし、昨今では「若者の〇〇離れ」が急速に進行しています。特に顕著なのが「若者のパチンコ離れ」です。少子高齢化により若者の数が減ったことも原因の1つですが、パチンコは現代の若者にとって娯楽としてイメージし難いのが現状だからこそ「若者のパチンコ離れ」が進行していると思います。なぜ、娯楽として認識されないのかを考えて、それについて対策することで、新規の若者客を導入できるのではないかと考えました。もし若者のパチンコ離れを解消することができれば、新たな客層を獲得できる可能性が広がります。若者というこれからの社会を担っていく世代に、パチンコを娯楽として認識してもらうことで、パチンコ業界にとって長期的に見てプラスになることが期待できます。このことから「若者のパチンコ離れ」を解消することが重要であると言えます。

また獲得できそうな新たな客層として女性客をターゲットにすることが大切であると考えました。最近では女性の社会進出が話題となっており、歴史好きの「歴女」や理系の女子である「リケジョ」、広島カープが好きな「カープ女子」など、様々なところで〇〇女子が注目を浴びています。また福利厚生として男性の育休が話題となりました。今までの「女性だけが育児を行う時代」から「男性も育児を行う時代」に日本が変化しつつあると言えます。これが多くの女性の社会進出を発展させると同時に、新たな娯楽を求める女性のニーズが高まると予想できます。今までパチンコと言えば男性が多いイメージでしたが、女性にも親しまれるような設備を整備していくことで新たな女性客の導入につながると考えています。その為には女性に親しまれる設備は何か考える必要があります。

若者のパチンコ離れの原因

1. タバコによる副流煙や臭い移りを嫌悪している

パチンコが流行った世代では、タバコがかっこいいというイメージが定着していました。これは相乗的に、パチンコをしながらタバコを吸う姿に対する憧れを抱かせていたと思います。しかし、現状では見渡せばわかる通り分煙や喫煙が当たり前の時代がやってきました。その背景として、タバコによる副流煙の危険性を学校教育で導入したと共に、臭い移りを嫌悪する人が増えてきたからです。昔も今も若者が娯楽としてカラオケが根強い人気があります。しかしカラオケ店でも、「あの店はタバコ臭いから」という理由で足が遠のいているのは珍しくありません。タバコのイメージがプラスから大幅なマイナスに転じている今だからこそ、早急に「パチンコをしながらタバコを吸う」というイメージを払拭しなければなりません。タバコのイメージダウンに釣られてパチンコも嫌悪されるイメージを持たれては新規の若者の客層が離れるだけではなく、どの世代においてもパチンコを避けようとするのは当然です。一方で、未だにタバコを吸いながらパチンコを打つ人は少なくありません。

そのため、両者に譲歩した結果として徹底した分煙や禁煙スペースの改築や増設が必要です。これは、「タバコが嫌われる社会になってきたので禁煙を始めたが、パチンコを楽しみたい客層」の獲得にも繋がります。せっかく禁煙を始めたのに、タバコを吸いながらパチンコをする人を横目に打つとなると、娯楽としての楽しみよりタバコに対する我慢を強いられているような形になり、心から楽しむことができません。そんな客層も珍しくないため、徹底した分煙や禁煙スペースの改築や増設が必要です。

2. 騒音による耳への影響と入店しにくい雰囲気

パチンコの特徴として派手な演出と大きな音があります。しかし、上記のタバコの例でもわかる通り、健康志向となってきた日本であまりに大きな音はあまり好まれません。将来的に耳が聞こえなくなるのを危惧しているからです。では、パチンコで音を無くせばいいのかと言えばそうではありません。パチンコはあくまで手軽に楽しめる派手な娯楽として親しまれるのがいいのであって、規制しすぎた娯楽からは何の楽しみも生まれません。その為の対策として考えられるのが、イヤホン・ヘッドホンによる周囲への音の軽減です。現在、3Dを楽しめるヘッドマウントディスプレイが登場し始めています。これは多くの可能性を秘めており、今より臨場感があるアニメーションなどの演出を楽しめます。将来的に多くのパチンコ店でヘッドマウントディスプレイが導入されると考えられます。私は今より臨場感のあるパチンコを楽しむ一歩として、イヤホン・ヘッドホンの導入が必要だと考えています。自分の打っている台の音しか聞こえないと飽きる時間が早くなると予想されます。そのため、他の台の音もBGMとして流すことで解消します。そうすることで、今より臨場感のあるパチンコを楽しめ、入店の際に音が障害となることなく、近隣からの騒音の苦情も削減でき一石三鳥だと思います。

3. パチンコがよくわからないから、楽しめない

イヤホン・ヘッドホンを導入し、静かになった店内でパチンコに対する定期的な講習会を開催することが必要だと感じます。もう既に「若者のパチンコ離れ」という言葉ができてしまうほど、若者の客層が少なくなっています。その原因として、「一緒に打つ人がいない」「仕組みがよくわからない」「打ち方のわからない自分が打っても搾取されるだけ」などが挙げられると思います。パチンコブームが来ていた時は、パチンコ雑誌を買い、パチンコ特集が組まれたテレビを見て、自ら知ろうとすることが主流でした。しかし、離れている世代が積極的にそんな行動を起こすとは考えられません。その為、人件費はかかりますが「どのように打ったら当たりやすいか」「台はどんな仕組みで動くのか」をレクチャーする講習会が必要ではないでしょうか。同時に、新規会員勧誘による出玉のサービスなどを行うことで、新規の客層を呼び込みパチンコ友達の構築を図ることで今まで興味がなかった客層も娯楽としてパチンコを捉えるようになると期待できます。

女性客獲得のために必要な事

1. 児童の車内放置などの問題を解消できる託児室などの作製

上記で述べた通り、女性だけが育児を行う時代は終わりつつあります。しかし、子供に手がかかる親御さんはどうしても自分の娯楽を楽しめないでいます。「少しだけ・・・」と打ち始めてしまったが、大当たりしてしまい途中で止めるのは惜しくなり気が付いたら、長時間児童を車内に放置しており熱中症で死亡する事件がありました。これにより児童の車内放置は大きな問題となり、パチンコ店では駐車場の見回りを行うなどの企業努力を行っています。それならばいっそのこと、託児室や授乳室を作ることによって娯楽としてパチンコを楽しむことができるような環境整備を行ってみるのがいいと思います。子供がいるため、自分の娯楽を楽しめない人達にとって、パチンコがストレス解消と気分転換の役割を担うようになれば、人々のイメージアップにつながると思います。改正風営法により明らかに18歳未満と分かる者を入場させたホールに対して罰則規定が盛り込まれたそうですが、独立した託児所を併設し、託児所をパチンコ店とは別に作ってみるのがいいと思います。

2. カフェスタイルの店舗づくり

私の周りにはいる女性にパチンコのイメージを聞いてみたところ、タバコ・騒音・汚いという意見を耳にしました。女性が好きなオシャレやカワイイのイメージとはあまりにかけ離れています。そのため、女性客が多いカフェを意識した店舗を作ってみれば少しでも女性客を惹きつけることができると期待できます。アロマをたいたり間接照明を利用したり、落ち着いた店舗作りを行うことで、オシャレやカワイイのイメージをパチンコにも持ってもらい、新たな女性客の導入を図ります。飲食店を併設し、デザートや紅茶などのメニューを提供することで、「お茶しながら遊べるし最近のパチンコはオシャレでカワイイ」といった新たなパチンコのイメージを持ってもらえると思います。

3. 女性の細かなニーズに対応するためのきめ細やかな気遣い

エースコックが発売した焼きそば JANJAN が発売した時、カップ麺業界においてブームと言っていいほど大量に売れました。それは味がいいのはもちろんのこと、見た目がスマートであるため女性でもオフィスで食べやすいという背景があったそうです。今まではっきりとしたニーズはあるにも関わらず、周りの目を気にすることで我慢する女性が多いです。そのため、周りには見られないように仕切りを設置することで今より多くの女性客の獲得を図れると思います。さらに、カバンを地面に置きたくない女性が多いことを考えてカフェにあるような荷物置きを設置したり、綺麗で化粧直しもできるような大きく綺麗なトイレを作ったりすることが重要だと感じました。

まとめ

パチンコを国民大衆の気軽な遊びとして多くの人が参加する産業とするためには

ここで提起したアイディアは、風俗店として営業することの多いパチンコ店で法的にも実現可能かどうかはわかりません。しかし、出玉をパチンコ店の指定する特殊景品と交換し景品買い取り業者が運営する景品交換所で交換するという特殊な形態をとっているからこそ、他にも色んな可能性があるのではないかと思いアイディアを提起しました。

現状としてパチンコのイメージは悪いです。あくまでギャンブルなので、毛嫌いな人がいることも事実ですが、それを踏まえた上でも世間的に悪いイメージを持たれています。周りに聞いてみると、宝くじやカジノは夢や希望があり華やかなイメージと言われているのに対して、パチンコはタバコ臭い・うるさい・怖い・よくわからないなどよくないイメージを持たれがちです。このようなイメージを変えることがより多くの人々にパチンコを楽しんでもらえる第一歩となるはずです。ギャンブルはあくまで娯楽であり、夢を見るためのチャンスでもあります。宝くじもカジノもパチンコも、競馬・競輪・競艇なども全て等しくギャンブルであり、一攫千金という夢を持っています。その夢を追いつつ人はギャンブルを行うのであって、それに勝つ悪いイメージが持たれることで客層が離れていくのはとても惜しいことです。

カープ女子やリケジョ、歴女が流行ったのには何かしらの理由があります。ブームは自然と起こるのではなく、革命的な変化により起こすものです。カープ女子が増えたのは MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島、通称ズムスタの影響が大きいと言われています。新しい野球観戦の形を作り上げ、応援したくなる場の設備投資を行ったと言えます。また広島カープに新人選手が増えたことも影響することで、新たな客層の獲得に繋がりいろんな要素が関係し合うことでカープ女子が流行ったのだと思います。また、歴女のブームとなったのは大河ドラマが流行ってからではないでしょうか。イケメンと呼ばれる俳優を導入することで人々が歴史に対するポジティブなイメージを持ち、興味惹かれるストーリー性にハマり歴女が生まれたのだと考えています。リケジョに関しては何がきっかけになったのかはわかりませんが、何もしていないのにブームが来たなんてことはありえません。今まではパチンコとタバコは切っても切れない縁がありましたが、急速に変化する現代社会において、徹底した分煙や完全禁煙店の設置など時代に合った柔軟に対応することでパチンコのイメージを大きく変える起爆剤となりえます。

上記で提示したような新しいアイディアを取り入れることで、若者や女性客などの新規顧客の増加が見込めます。もしパチンコブームが再来すれば、今まで関心のなかった他の客層にも気軽に楽しむ娯楽として認識されるのではないのでしょうか。